

別表1

3. ヨーロッパ言語文化実践力養成プログラム(10単位)

(1) プログラムの目的

本プログラムは、将来、ドイツ語圏やフランス語圏への留学や大学院進学、就職などにドイツ語やフランス語を必要とする学生を対象とし、実践的なドイツ語・フランス語コミュニケーション能力を養成するとともに、それぞれの文化や社会について深い理解と知識を備えた人材育成を目的とする。

(2) プログラムの学修到達目標

- ① ドイツ語技能検定試験3級以上、又は実用フランス語技能検定試験3級以上の語学力を保持している。
- ② 国際人として必要なヨーロッパ言語文化に対する理解力や知識を十分有している。

(3) 履修資格

- 一 令和6年度以降に入学した者
- 二 ドイツ語 I、又はフランス語 I (計2単位)を修得した者。又はドイツ語技能検定試験4級以上、実用フランス語技能検定試験4級以上のいずれかを取得している者。
- 三 上記一号、二号の規定にかかわらず、ドイツ語、又はフランス語を母語とする学部留学生については、本プログラムを履修することができない。

(4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続をしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 ドイツ語 I、またはフランス語 I を修得していない者は、本プログラムの履修資格を証明するドイツ語、又はフランス語能力試験の成績等の書類及び修得時期が確認できる書類を添付すること。

(5) 修了要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 本プログラムの対象科目を10単位以上修得しているものであること。

(6) 履修証明書交付要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 2年次以上の学生であること。
- 二 本プログラムの対象科目を6単位修得済み、又は履修中であること。

(7) 構成する授業科目及び履修方法
次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択
全学基礎教育科目	ユニバーサル科目群	実践ドイツ語(会話)A	2		10
		実践ドイツ語(会話)B	2		
		実践ドイツ語(読解・ライティング)A	2		
		実践ドイツ語(読解・ライティング)B	2		
		実践フランス語(会話)A	2		
		実践フランス語(会話)B	2		
		実践フランス語(読解・ライティング)A	2		
		実践フランス語(読解・ライティング)B	2		
		ドイツ語検定セミナーA	2		
		ドイツ語検定セミナーB	2		
		フランス語検定セミナーA	2		
		フランス語検定セミナーB	2		
		国際文化情報A(ドイツ語圏)	2		
		国際文化情報B(ドイツ語圏)	2		
		国際文化情報C(ドイツ語圏)	2		
		国際文化情報D(ドイツ語圏)	2		
		国際文化情報A(フランス語圏)	2		
		国際文化情報B(フランス語圏)	2		
		国際文化情報C(フランス語圏)	2		
		国際文化情報D(フランス語圏)	2		
		フランスの社会と文化	2		
		ヨーロッパの言語文化I	2		
		ヨーロッパの言語文化II	2		
		フランス短期海外研修	2		
専門科目教育	全学開放科目	異文化交流Ⅳ	2		
		ドイツ言語文化概論	2		
合 計				10	